

2019 年度

(2019/09/1 現在)

桜美林大学ービジネスマネジメント学群

海外実習

ベトナム総合研修プログラム



(2013 年度実施した映像)

期間： 2020 年 02 月 23 日（月）～03 月 7 日（土）（14 日間）

（航空券や受け入れ先の都合により実施期間は変更される場合がある）

研修先： ベトナム（ホーチミン市、ダナン市、ハノイ市）

募集人数： 15 名程度（応募人数が超過する場合、面接で選抜）

研修費用： 20 万円程度（ただし、参加人数によって費用が変わる。）

※参加者には短期留学奨励制度として研修後 30,000 円を支給します（希望者のみ）

＊) 含む： 航空券、宿泊料、現地のコーディネータへの謝金

＊) 含まない： 海外旅行保険、自由時間別途の観光に参加費用、食事代
現地での移動、ベトナム入国ビザ代（日本国籍以外）

宿泊： ホテル（二人又は三人部屋）

海外協力大学：

National Economics University、Foreign Trade University、
The University of Danang

ベトナム総合研修プログラムの概要

本プログラムは、本学の教育に関する基本方針の一つである「国際人養成」の一環として、国際人に求められる素質である異文化の理解力及び「共存共栄」社会の構築に対する認識と情熱を身に付けるため、学生諸君に海外での学習機会を提供する。

* 本プログラムの目的と主な研修内容

1. ベトナムの観光産業及び観光開発現場についての理解：
現地の旅行会社での実習や観光開発現場の調査
2. 国際協力の現場についての理解：
ODA によるインフラ建設現場、NGO 活動の現場見学
3. 途上国における企業活動についての理解：
外資系企業、現地企業（国有企業、民間企業）の見学
4. 現地学生との交流、勉強会、討論会：
「あなたにとって共存共栄社会とは」（仮）、意見交換、考えの相違の由来（要因）を考える。



注) 年度によって具体的な研修プログラムと日程は多少異なる。

* 本プログラムの特徴

1. 全学の学生を対象とする：
 - ① 異文化経営、国際協力、教育などについて感心を持つ学生
 - ② 学だけでは何に興味を持って良いかわからない学生
 - ③ 卒論のテーマを決めかねている学生
 - ④ やる気とモチベーションを高めたい学生
2. 本学と提携を結んでいる国民経済大学（ベトナムの一流大学）の協力の下で実施されるプログラムなので内容的に充実しており、また現地コーディネータの十分なサポートが得られる。



単位認定について

参加者は、事前・事後研修と海外研修への参加、課題の提出を行い、それらの全てが単位に値すると認められた場合、下記の単位の修得が可能となる。

1. ビジネスマネジメント学群の「海外ビジネス研修（ベトナム）」の科目として2単位、5段階評価で記載され、GPA 制度による単位登録上限の枠外扱いとなる。
2. ビジネスマネジメント学群以外の学生は、S/U 評価を希望する場合、教育支援課に別途の申請が必要である。

※ ただし、過去、短期研修のプログラムの単位を修得している学生、本プログラムでの単位修得はできない。

申込み－出発－事後学習

申込みから出発までのスケジュールは下記の通りとなります。出発前に（危機管理セミナーを含む）5回の事前学習を実施します。必ず参加するようにしてください。なお、事前研修に出席できない場合は、事前に担当教員（dohong@obirin.ac.jp）まで連絡をしてください。

	予定日	内容
説明会	2019年9月30日（月）、10月02日（水） 12:30～13:00 （場所：Z-402）	- 研修内容についての説明 - 研修後の事後学習の説明 - 旅費、参加費用
事前学習	11月13日、12月11日、 1月15日	- 顔合わせ、自己紹介、 - 研修内容に関わる各自の問題意識、課題図書設定 - 事務連絡係決め、課題図書発表など
危機管理セミナー	2019年1月末	- 祝福式 - 危機管理セミナー
事後学習	3月9日（月） 16:10～17:40	- 研修後の集合（事後学習日程、時間の整理） - 研修の日記の報告 - 研修レポート作成、報告

お申し込み方法について

申し込み期間：2019年10月1日～31日まで

・参加希望者は、<https://e-ryugaku.obirin.ac.jp/e-Ryugaku/login>より登録・申込の手続きをしてください。なお、申し込みは先着順とし、定員を越えた時点よりキャンセル待ちとしての受付となります。
（参加人数が5人以下の場合、プログラムの実現は中止となります）。

＊パスポートをまだ持っていない方及び有効期限が滞在日数+6ヶ月を切っている方は、事前に自分で申請、更新する必要があります。ベトナムの入国査証の申請が必要な場合は各自自分で事前に申請してください。

ベトナム総合研修プログラム日程

(訪問又は見学先の都合によって、変更する可能性があります)

順 番	月日	曜日	時間	内容	備考 (滞在先)
1	2/23	日	午前	羽田空港（国際ターミナル）集合、ベトナムへ渡航	HCM 市
2	2/24	月	9:00～	JETRO ホーチミン事務所を訪問	HCM 市
3	2/25	火	9:00～ 16:00～	ホーチミン市内の視察 HCM 市日越技術大学での交流・討論会	HCM 市
4	2/26	水	9:00～ 14:00～	DONG DU 日本語学校を訪問、授業参観 Tan Thuan 工業団地の視察	HCM 市
5	2/27	木	9:00～ 14:00～	ホーチミン市からダナン市への移動 ダナン市内の見学	ダナン市
6	2/28	金	9:00～	ダナン大学での交流・発表会	ダナン市
7	2/29	土	9:00～	ホイアン市への見学	ダナン市
8	3/1	日	9:00～ 14:00～	LIEN CHIEU 工業団地を訪問	ダナン市
9	3/2	月	8:30～ 14:00～	ダナン市からホーチミン市への移動 EDUVIET Corporation（人材開発会社）を訪問	ハノイ市
10	3/3	火	9:30～ 17:30	Bao Minh 精米会社を訪問、工場見学 ハノイ外国語大学・日本語学部（交流会）	ハノイ市
11	3/4	水	9:00～ 14:00～	三進ハノイ会社を訪問 JETRO ハノイ事務所を訪問	ハノイ市
12	3/5	木	9:00～	ハロン湾への観光体験	ハノイ市
13	3/6	金	9:00～	ハノイ市内の視察（市内観光の現地調査）	ハノイ市
14	3/7	土	午前	帰国	

＜研修についてのお問合せ＞

桜美林大学・ダナン大学パートナーシップ・プログラム（DOPP）

担当教員：ド・マン・ホーン（dohong@obirin.ac.jp）